
資料編

1 用語集

あ行	エコロジカルネットワーク	生き物の生息空間や、環境保全面に配慮したネットワーク。
	延焼遮断帯	火事が火元から他へ燃え広がることを防ぐための広幅員の道路、緑地など。市街地における火災の延焼を防止する役割を担う施設のこと。
	オープンスペース	都市や敷地内で、建物のたっていない土地。空地。
か行	外来種	もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によって他の地域から入ってきた生き物のこと。
	クールアイランド	公園、緑地、河川などを配置することで、都市の廃熱等による気温の上昇が抑制できることから、これらをヒートアイランドに対するクールアイランドと呼ぶ。
	公開空地	建築基準法に基づく総合設計制度などにより、容積率の割増等の建築制限の緩和を受ける代わりに敷地内に確保が求められる空地。
	コミュニティパーク	土地所有者から無償で借り受けた用地を市民が自由に憩える広場として市が整備し管理する公園。
	コミュニティガーデン	土地所有者から無償で借り受けた用地を市民の心に潤いと安らぎを与えることを目的に、草花を植栽し管理する用地。
さ行	里山	都市域と原生的自然との中間に位置し、様々な人間の働きかけを通じて環境が形成されてきた地域の集落をとりまく二次林。
	里地	都市域と原生的自然との中間に位置し、様々な人間の働きかけを通じて環境が形成されてきた地域に混在する農地、ため池、草原等。
	生物多様性	生き物たちの豊かな個性とつながりのこと。地球上の生き物は40億年という長い歴史の中で、さまざまな環境に適応して進化し、3,000万種ともいわれる多様な生き物が生まれ、これらの生命は一つひとつに個性があり、全て直接的、間接的に支え合って生きている。大きく分けて「種の多様性」、「種内（遺伝子）の多様性」、「生態系の多様性」の3つの段階がある。

は行	バリアフリー	高齢者や障がい者が社会生活していく上で障壁（バリア）となるものを取り除くこと。
	ビオトープ	ドイツ語でBio（生き物）とTop（場所）の合成語で「生き物の生息空間」を意味する。
	ヒート アイランド現象	地面の人工的な被覆や暖房、大気汚染などが原因となり、特に気温の上昇が顕著に現れ、等温線を引くと都市部が島のような現象を言う。
	ヒューマン スケール	人体、人間の感覚・行動に合った建築・都市空間の大きさ、あるいはそれを実現、測定するための人体、人間の感覚・行動にもとづく尺度のこと。
	風致公園	主として風致を享受することを目的とする公園で樹林地、水辺等の自然条件に応じ適切に配置する。
	風致林	社寺・名所・旧跡の景観や自然景観を維持するために、保護されている森林。
や行	屋敷林	古い農家の屋敷の周囲に植えられた風よけを目的とする林で、里山と同様に、薪や炭の生産など生活に利用された。

市の木・市の花



市の木「もみじ」

5月から6月にかけて色とりどりの花を楽しませてくれる常緑花木で、盆栽を始め庭園や公園などに使われています。

美しい樹姿と紅葉で親しまれている落葉樹で、庭園を始め公園や街路樹などに使われています。



市の花「さつき」

<< 厚木市緑のまつり開催しています! >>

「厚木市緑のまつり」は、花や緑がもたらす潤いと安らぎを感じてもらい、花と緑があふれるまちにしていこうと毎年開催しています。



厚木市緑の基本計画

発行：平成29年10月

編集：厚木市都市整備部公園緑地課

〒243-8511 厚木市中町3-17-17（市役所第二庁舎15階）

TEL：046-225-2412 FAX：046-225-3027

E-mail：4800@city.atsugi.kanagawa.jp